

札幌校

〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目7番地
sapporo 55 3F
☎011(242)4477(代)

JR札幌駅西口より徒歩3分

仙台校

〒980-0021 仙台市青葉区中央1丁目3番1号
アール25F
☎022(266)7222(代)

JR仙台駅西口より徒歩3分 [高歩道アール2F直結]

新宿校

〒160-0023 新宿区西新宿1-10-1
MY新宿第二ビル6F
☎03(5322)1040(代)

JR・私鉄・地下鉄新宿駅中央西口より徒歩3分

池袋校

〒171-0022 豊島区南池袋1-19-6
オリックス池袋ビル3F
☎03(5992)2850(代)

JR・私鉄・地下鉄池袋駅東口より徒歩3分

水道橋校 [MCビル]

〒101-0061 千代田区水道1-3-9
MCビル4F
☎03(3233)1400(代)

JR水道橋駅東口より徒歩2分・地下鉄神保町駅より徒歩7分

水道橋校 [水道橋駅前校舎]

受付・申込はMCビルへ

JR水道橋駅東口より徒歩3分

渋谷校

〒150-0043 渋谷区道玄坂1-16-3
日土地渋谷ビル3F
☎03(3462)0901(代)

JR・東急・地下鉄渋谷駅西口より徒歩6分
京王井の頭線渋谷駅西口より徒歩3分

八重洲校

〒100-0005 千代田区丸の内1-8-2
第二鉄ビル4F
☎03(3218)5525(代)

JR東京駅八重洲北口より徒歩3分
地下鉄日本橋駅A3出口より徒歩3分

2007年 立川校 オープン
6/27(水)

〒190-0022 立川市錦町1-6-6
岩崎 錦町ビル2F
☎042(528)8898(代)

JR立川駅南口・多摩都市モノレール立川南駅
より徒歩5分 代々木セミナールのとなり

町田校

〒194-0013 町田市原町田6-16-8
辻平ビル2F
☎042(721)2202(代)

小田急町田駅より徒歩1分・JR町田駅より徒歩4分

横浜校

〒220-0011 横浜市中区高島2-19-12
スカイビル25F
☎045(451)6420(代)

JR・私鉄横浜駅東口より徒歩1分

大宮校

〒330-0854 いま市大宮区桜木町1-10-17
シーノ大宮サウスウイング3F
☎048(644)0676(代)

JR大宮駅西口より徒歩5分 [空中歩道直結]

名古屋校

〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-28-12
シーノ大宮サウスウイング4F
☎052(586)3191(代)

JR・私鉄・地下鉄名古屋駅桜通口より徒歩1分

京都校

〒600-8005 京都市下京区四条通堀馬場東入立東町12-1
日土地京都四条通ビル5F
☎075(255)5210(代)

四条通り地下道③番出口より徒歩1分

梅田校

〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12
梅田センタービル4F (32階建てビル)
☎06(6371)5781(代)

阪急・地下鉄御堂筋梅田駅より徒歩6分・JR大塚駅より徒歩7分

なんば校

〒542-0076 大阪市中央区南船場2-2-3
御堂筋グランドビル13F
☎06(6211)1422(代)

地下鉄なんば駅3番出口直結

神戸校

〒651-0087 神戸市中央区御幸通8-1-6
神戸国際会館22F
☎078(241)4895(代)

JR三ノ宮駅・阪急三宮駅より徒歩5分・阪神三宮駅より徒歩3分

2007年 広島校 リニューアル
9/1(土)

〒730-0011 広島市中区基町11-10
プライム紙屋町4F
☎082(224)3355(代)

広島電鉄紙屋町東電停正面

福岡校

〒810-0001 福岡市中央区天神1-13-6
日土地福岡ビル7F
☎092(724)6161(代)

地下鉄天神駅東口改札より徒歩3分

金沢校

エルアンドエル
システム北陸内
〒921-8044 金沢市米泉7-28-1
☎076(245)7605(代)

提携校

JR西金沢駅より徒歩3分

福山校

穴吹カレッジ内
キャリアアップスクール
〒720-0066 福山市三之丸町30-1
福山駅南サントーク3F
☎084(991)0250(代)

提携校

JR福山駅より徒歩3分

合格後もTACにお任せください！

実務経験が2年未満の方が資格登録をするためには、登録実務講習の受講が必要です。

宅建合格者対象

資格の学校TACの

宅建

登録実務講習

2006年の宅地建物取引業法施行規則の一部改正により、
TACをはじめとした国土交通大臣に登録した講習実施機関が、
登録実務講習を実施いたします。

お問い合わせは

0120-509-117

※携帯・PHS OK

※携帯・自動車電話、PHS、衛星電話からもご利用になれます。

ホームページ開設！各種資格情報を掲載 <http://www.tac-school.co.jp/>

資格の学校

TAC

資格の学校

TAC

TAC株式会社 登録番号(1)第4号
057-0902-1004-17 2007.11▶2008.5

宅建試験合格後も しっかりサポート!

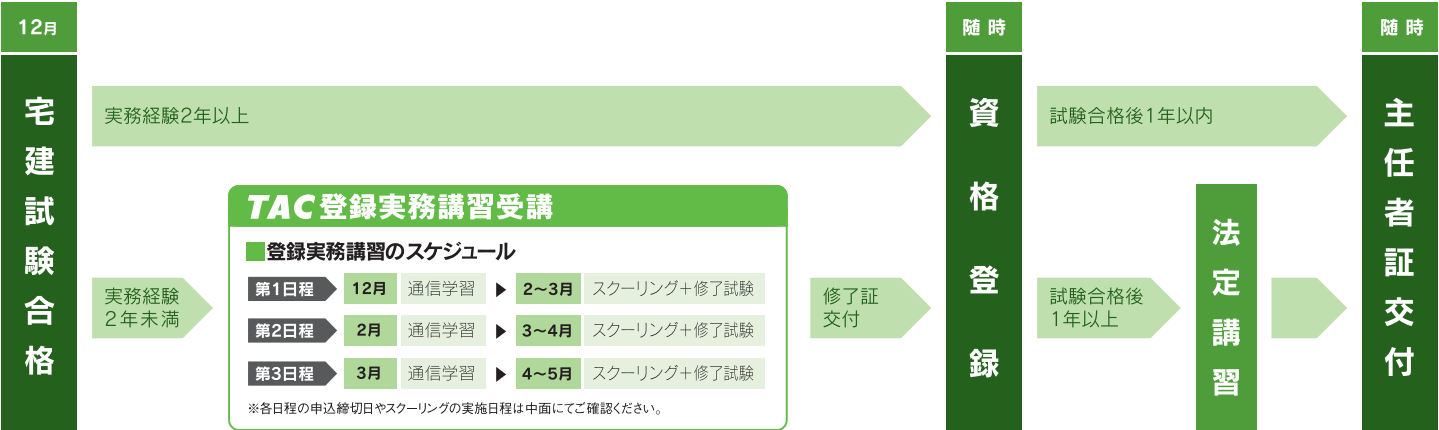
登録実務講習

■登録実務講習とは？

登録実務講習は、宅建試験合格者で実務経験が2年に満たない方が資格登録をする場合、この講習を受講・修了することにより「2年以上の実務経験を有する者と同等以上の能力を有する者」と認められ、宅地建物取引業法第18条第1項に規定する宅地建物取引主任者資格の登録要件を満たすことができる、というものです。

- ポイント** 登録実務講習の受講対象者は、資格登録をする予定の宅建合格者で、宅建業における実務経験2年未満の方となります。
なお、主任者証交付申請を受ける場合も、資格登録が必要となります。

◆合格から主任者証交付まで



■TACは登録実務講習の実施機関です。【登録番号(1)第4号】

2006年の宅地建物取引業法施行規則の一部改正により、TACをはじめとした国土交通大臣に登録した講習実施機関が、登録実務講習を実施します。

◆TAC登録実務講習 学習内容

通信学習	スクーリング(演習)
通信学習は、お送りするテキストと講義DVD、確認テスト(復習用)をもとに、約1ヵ月間の自宅学習となります(提出課題はございません)。スクーリング(演習)の初日までに学習を修了してください。学習内容は以下のとおりです。 1. 取引主任者制度に関する科目 イ 取引主任者制度の概要 ロ 取引主任者の役割及び義務 2. 宅地又は建物の取引実務に関する科目 イ 受付、物件調査及び価格査定の実務に関する事項 ロ 媒介契約に関する事項 ハ 宅地又は建物の取引に係る広告に関する事項 ニ 宅地又は建物の取引条件の交渉に関する事項 ホ 宅建業法第35条第1項及び第2項の書面の作成に関する事項 ヘ 宅地又は建物の取引に係る契約の締結に関する事項 ト 宅地又は建物の取引に係る契約の履行に関する事項 チ 宅地又は建物の取引に係る資金計画及び税務に関する事項 リ 紛争の防止に関する事項	スクーリング(演習)では、通信学習時にお送りしたテキストのうち「登録実務講習テキスト」を使用し、全5回(12時間)の演習をTAC各校教室にて実施します。演習内容は以下のとおりです。 1. 取引実務の演習に関する科目 (業務の標準的手順の修得のための演習) イ 取引の目的となる宅地又は建物の調査手法に関する事項 ロ 宅建業法第35条第1項及び第2項に規定する説明の実施に関する事項 ハ 宅地又は建物の取引に係る標準的な契約書の作成に関する事項 登録実務講習では、設定事例に基づき不動産取引実務に必要な知識を契約締結、決済・引渡しに至るまでの流れに沿って学習していきます。特にスクーリング(演習)では、媒介契約、重要事項説明、契約書作成等を事例をもとに演習していきます。

■TACの登録実務講習は？

◆カリキュラム

TACの登録実務講習は国土交通省令に基づき「通信学習」及び「スクーリング(演習)」により行います。
なお、通信学習・スクーリング(演習)実施後「修了試験」を行い、一定水準をクリアすることで「講習修了」となります。

通信学習	スクーリング(演習)	修了試験
約1ヵ月間 ご自宅にテキスト・講義DVD等をお届けします。スクーリング開始日までに学習してください。なお、提出課題はありません。	全5回(12時間) 実務上必要な重要事項説明・契約書の作成等を事例をもとに、教室にて演習します。	1時間 一問一答式及び記述式の試験を実施します。一問一答式及び記述式各8割以上の得点で合格となり、登録実務講習が修了となります。

◆講習日程

コース名	申込締切日	通信学習	スクーリング(演習)・修了試験	修了証発送日
登録実務講習 第1日程	12/19(水)	12/26(水)発送 約1ヵ月	TAC各校にて 2月上旬～3月上旬の2日間	2月中旬以降順次
登録実務講習 第2日程	1/28(月)	2/8(金)発送 約1ヵ月	TAC各校にて 3月上旬～4月上旬の2日間	3月下旬以降順次
登録実務講習 第3日程	2/25(月)	3/7(金)発送 約1ヵ月	TAC各校にて 4月上旬～5月上旬の2日間	4月下旬以降順次

※開講地区・日程の詳細は中面にてご確認ください。

◆受講料 宅建登録実務講習 第1日程・第2日程・第3日程 共通 ¥40,000 (教材費・5%税込)

- カリキュラムについて
※通信学習は、スクーリング初日までに修了してください。
※スクーリングについては、すべて出席することが修了試験の受験要件となります。
※スクーリング・修了試験では、「振替受講制度」などの一切のフォロ制度はございません。お申込みいただいたクラスの日程どりに受講・受験いただきます。

- 開講地区・クラスについて
※第1日程～第3日程のいずれも、演習内容は同一となります。

- 申込締切日・クラス定員について
※各日程ともお申込み締切日がございます。締切日を過ぎると、一切お申込みいただけません。また、スクーリングの各クラスが定員に達した際には、お申込み締切日以前であってもお申込みいただけない場合がございます。予めご了承ください。

- 受講料について
※TACの「宅建登録実務講習」のみご受講の際は、入会金(¥10,000)は不要です。
※当コースは直接TAC各校受付窓口、または郵送にてお申込みください(e受付ではお申込みいただけません)。
※TAC株主優待券を含む、各種割引受講の制度はご利用いただけません。

申込方法

1 TAC受付でお申込みの場合

申込書と受講料、合格証書の写しと顔写真を添えて

- ① 現金でのお申込み
② デビットカードでお申込み

TAC受付で30,000円以上の講座申込においてデビットカードがご利用できます。

★デビットカードのご利用にあたって
※30,000円以上の講座申込に限ります。
※TAC教育ローンの頭金利用はできません。
※お客様ごとに利用できる支払い限度額が設定されていますので、予め取引先金融機関にお問合せください。
※一部金融機関のカードでは利用できない場合や、利用可能時間・曜日は金融機関により異なりますので、予め取引先金融機関にお問合せください。

2 振替・振込でお申込みの場合

申込書と受講料の振込控え(コピーでも可・お客様の口座番号・口座残高は黒塗り等いただいても結構です)、合格証書の写しと顔写真を同封してTAC申込手続係へ送付

TAC申込手続係

〒101-8383 東京都千代田区三崎町3-2-18

■銀行振込【口座名】TAC(株)
【振込先】みずほ銀行／神田支店
普通預金 2142263

■郵便振替【口座番号】00140-4-74476
【名称】TAC株式会社

振込手数料はお客様ご負担となります。

TACは原則として前払いとなります。
(一部代引除く)

注意事項

TAC株式会社の当講習にお申込みの際は、下記をよくご確認ください。

- ① TAC宅建登録実務講習専用申込書
② 合格証書の写し
③ 顔写真1枚(タテ3cm×ヨコ2.4cm)
●TAC株式会社の当講習をお申込みの際は、中面がございます「TAC登録実務講習お申込みに関する注意事項」をよくお読みいただいた後にお申込みください。
●当案内書の有効期限は2008年5月までとなります。なお、第1～3日程の申込締切はそれぞれ異なります。申込締切後のお申込みはできません。中面の日程表に記載されている申込締切をご確認の上お申込みください。

教育ローン 分割払いをご希望の方は、TAC教育ローンがご利用いただけます。

●支払回数は、1回・3回・6回の間で選べます。

TACでは教育ローンを実施しております。ローンの支払回数は、1・3・6回の中から選択できます。
支払方法は、月々均等払いのほかボーナス併用払い、スキップ一括払い、スキップ均等払いもご利用いただけます。

●頭金不要、利用金額3万円以上・月々返済額5千円以上でご利用いただけます。

TAC教育ローンはTACで開講される全コースにご利用いただけますが、分割支払の性格上、ご利用金額の最低額について次のような制限があります。
①ご利用金額が3万円以上になるようにしてください。
②月々の返済額が5千円以上になるようにしてください。
③ボーナス併用払いの場合は、ボーナス金額がローン利用金額(元本)の1/2を超えないようにお願いいたします。

返済金早見表 月々均等払い(2006年6月現在)

支払回数	手数料	初回	月々
1回	1.50%	40,600円	—
3回	1.59%	13,636円	13,500円
6回	2.79%	7,116円	6,800円

※月々の返済額は5千円以上からのご利用となります。

注意 TAC教育ローンをご利用の際、お支払引落口座の印鑑と身分証明書(運転免許証等)をご用意ください。

詳細はTAC受付備置のTAC教育ローン案内書をご覧ください。なお、大学生協等でTAC教育ローンのご利用はできませんので、ご注意ください。

TAC登録実務講習 第1日程

受講申込締切日

2007年12月19日(水)*

* 郵送申込の場合TAC必需

* この日を過ぎますと、「宅建登録実務講習 第1日程」には一切お申込みいただけません。

コースNo.082-101

クラス			クラス No.	通信学習	スクーリング(演習)						修了証 発送予定日
					第1日目			第2日目 (修了試験はオリエンテーションを含む)			
					演習① 9:30～12:30	演習② 13:30～16:30	演習③ 16:50～17:50	演習④ 9:30～12:30	演習⑤ 13:30～15:30	修了試験 15:45～17:00	
東日本	水道橋校 (水道橋駅前校舎)	土日クラス	01	▶	2007年 12月26日(水) 発送	▶	2/ 2(土)		2/ 3(日)		2/18(月)
	水道橋校 (水道橋駅前校舎)	土日クラス	02				2/ 9(土)		2/10(日)		2/18(月)
	水道橋校 (水道橋駅前校舎)	土日クラス	03				2/16(土)		2/17(日)		2/27(水)
	水道橋校 (水道橋駅前校舎)	土日クラス	04				3/ 1(土)		3/ 2(日)		3/14(金)
	新宿校	平日昼クラス	G1				2/ 5(火)		2/ 6(水)		2/18(月)
	新宿校	平日昼クラス	G2				2/12(火)		2/13(水)		2/18(月)
	池袋校	平日昼クラス	21				2/19(火)		2/20(水)		2/27(水)
	渋谷校	平日昼クラス	L1				3/ 4(火)		3/ 5(水)		3/14(金)
	八重洲校	平日昼クラス	F1				2/ 7(木)		2/ 8(金)		2/18(月)
	八重洲校	平日昼クラス	F2				2/26(火)		2/27(水)		3/14(金)
	立川校	平日昼クラス	M1				3/ 6(木)		3/ 7(金)		3/14(金)
	町田校	平日昼クラス	A1				2/28(木)		2/29(金)		3/14(金)
横浜校	平日昼クラス	31	2/14(木)		2/15(金)		2/27(水)				
大宮校	平日昼クラス	C1	2/21(木)		2/22(金)		2/27(水)				
西日本	名古屋校	土日クラス	41	▶	2007年 12月26日(水) 発送	▶	2/ 9(土)		2/10(日)		2/18(月)
	京都校	平日昼クラス	51				2/ 7(木)		2/14(木)		2/27(水)
	京都校	土日クラス	52				2/23(土)		2/24(日)		3/14(金)
	梅田校	平日昼クラス	61				2/ 5(火)		2/ 6(水)		2/18(月)
	梅田校	平日昼クラス	62				2/ 8(金)		2/15(金)		2/27(水)
	梅田校	平日昼クラス	63				2/22(金)		2/29(金)		3/14(金)
	梅田校	土日クラス	64				2/23(土)		2/24(日)		3/14(金)
	なんば校	平日昼クラス	B1				2/ 5(火)		2/12(火)		2/18(月)
	なんば校	土曜クラス	B2				2/16(土)		2/23(土)		3/14(金)
	なんば校	土曜クラス	B3				3/ 1(土)		3/ 8(土)		3/14(金)
	神戸校	土曜クラス	E1				2/ 2(土)		2/ 9(土)		2/18(月)
	神戸校	金土クラス	E2				2/15(金)		2/16(土)		2/27(水)
	神戸校	平日昼クラス	E3				2/20(水)		2/27(水)		3/14(金)
	広島校	土日クラス	N1				2/23(土)		2/24(日)		3/14(金)
	福山校	土日クラス	Z1				2/ 2(土)		2/ 3(日)		2/18(月)

カリキュラムについて

※通信学習は、スクーリング初日までに修了してください。 ※スクーリングについては、すべて出席することが修了試験の受験要件となります。

※スクーリング・修了試験では、「振替受講制度」などの一切のフォロー制度はございません。 お申込みいただいたクラスの日程どおりに受講・受験いただきます。

TAC登録実務講習 第2日程

受講申込締切日

2008年1月28日(月)*

* 郵送申込の場合TAC必需

* この日を過ぎますと、「宅建登録実務講習 第2日程」には一切お申込みいただけません。

コースNo.082-102

クラス			クラス No.	通信学習	スクーリング(演習)						修了証 発送予定日		
					第1日目			第2日目 (修了試験はオリエンテーションを含む)					
					演習① 9:30～12:30	演習② 13:30～16:30	演習③ 16:50～17:50	演習④ 9:30～12:30	演習⑤ 13:30～15:30	修了試験 15:45～17:00			
東日本	札幌校	土日クラス	K1	▶	2008年 2月8日(金) 発送	▶	3/22(土)			3/23(日)			4/ 4(金)
	仙台校	土日クラス	J1				3/ 8(土)			3/ 9(日)			3/26(水)
	水道橋校 (MCビル)	土日クラス	01				3/ 8(土)			3/ 9(日)			3/26(水)
	水道橋校 (水道橋駅前校舎)	土日クラス	02				3/15(土)			3/16(日)			3/26(水)
	水道橋校 (水道橋駅前校舎)	土日クラス	03				3/22(土)			3/23(日)			4/ 4(金)
	水道橋校 (水道橋駅前校舎)	土日クラス	04				4/ 5(土)			4/ 6(日)			4/14(月)
	新宿校	平日昼クラス	G1				3/11(火)			3/12(水)			3/26(水)
	池袋校	平日昼クラス	21				3/18(火)			3/19(水)			3/26(水)
	渋谷校	平日昼クラス	L1				4/ 1(火)			4/ 2(水)			4/14(月)
	八重洲校	平日昼クラス	F1				3/25(火)			3/26(水)			4/ 4(金)
	立川校	平日昼クラス	M1				4/ 3(木)			4/ 4(金)			4/14(月)
	町田校	平日昼クラス	A1				3/27(木)			3/28(金)			4/ 4(金)
西日本	横浜校	平日昼クラス	31	▶	2008年 2月8日(金) 発送	▶	3/13(木)			3/14(金)			3/26(水)
	大宮校	平日昼クラス	C1				3/20(祝)			3/21(金)			4/ 4(金)
	名古屋校	土日クラス	41				3/15(土)			3/16(日)			3/26(水)
	京都校	日祝クラス	51				3/16(日)			3/20(祝)			4/ 4(金)
	京都校	平日昼クラス	52				3/27(木)			4/ 3(木)			4/14(月)
	梅田校	土日クラス	61				3/ 8(土)			3/ 9(日)			3/26(水)
	梅田校	平日昼クラス	62				3/14(金)			3/21(金)			4/ 4(金)
	梅田校	平日昼クラス	63				3/19(水)			3/20(祝)			4/ 4(金)
	なんば校	平日昼クラス	B1				3/11(火)			3/12(水)			3/26(水)
	神戸校	平日昼クラス	E1				3/19(水)			3/26(水)			4/ 4(金)
	広島校	土日クラス	N1				3/29(土)			3/30(日)			4/14(月)
	福岡校	平日昼クラス	71				3/11(火)			3/12(水)			3/26(水)
金沢校	平日昼クラス	Z1	3/18(火)			3/19(水)			3/26(水)				

カリキュラムについて

※通信学習は、スクーリング初日までに修了してください。 ※スクーリングについては、すべて出席することが修了試験の受験要件となります。

※スクーリング・修了試験では、「振替受講制度」などの一切のフォロー制度はございません。 お申込みいただいたクラスの日程どおりに受講・受験いただきます。

クラス			クラス No.	通信学習	スクーリング(演習)						修了証 発送予定日		
					第1日目			第2日目 (修了試験はオリエンテーションを含む)					
					演習① 9:30～12:30	演習② 13:30～16:30	演習③ 16:50～17:50	演習④ 9:30～12:30	演習⑤ 13:30～15:30	修了試験 15:45～17:00			
東日本	札幌校	土日クラス	K1	▶	2008年 3月7日(金) 発送	▶	4/19 (土)			4/20 (日)			4/28 (月)
	仙台校	土日クラス	J1				4/12 (土)			4/13 (日)			4/28 (月)
	水道橋校 (水道橋駅前校舎)	土日クラス	01				4/12 (土)			4/13 (日)			4/28 (月)
	水道橋校 (水道橋駅前校舎)	土日クラス	02				4/19 (土)			4/20 (日)			4/28 (月)
	水道橋校 (MCビル)	土日クラス	03				4/26 (土)			4/27 (日)			5/19 (月)
	水道橋校 (MCビル)	土日クラス	04				5/10 (土)			5/11 (日)			5/19 (月)
	新宿校	平日昼クラス	G1				4/ 8 (火)			4/ 9 (水)			4/28 (月)
	池袋校	平日昼クラス	21				4/15 (火)			4/16 (水)			4/28 (月)
西日本	渋谷校	平日昼クラス	L1	▶	2008年 3月7日(金) 発送	▶	4/10 (木)			4/11 (金)			4/28 (月)
	八重洲校	平日昼クラス	F1				4/22 (火)			4/23 (水)			5/19 (月)
	名古屋校	土日クラス	41				4/19 (土)			4/20 (日)			4/28 (月)
	京都校	土日クラス	51				5/ 3 (土)			5/ 4 (日)			5/19 (月)
	梅田校	平日昼クラス	61				4/ 9 (水)			4/16 (水)			4/28 (月)
	梅田校	土日クラス	62				5/ 3 (土)			5/ 4 (日)			5/19 (月)
	なんば校	平日昼クラス	B1				4/15 (火)			4/22 (火)			5/19 (月)
	神戸校	平日昼クラス	E1				4/23 (水)			4/30 (水)			5/19 (月)
	福岡校	平日昼クラス	71				4/15 (火)			4/16 (水)			4/28 (月)

カリキュラムについて

※通信学習は、スクーリング初日までに修了してください。 ※スクーリングについては、すべて出席することが修了試験の受験要件となります。
※スクーリング・修了試験では、「振替受講制度」などの一切のフォロー制度はございません。お申込みいただいたクラスの日程どおりに受講・受験いただきます。

TAC登録実務講習は国土交通大臣の登録を受け実施する講座のため、通常の講座より注意事項など条件が厳しくなっています。
下記の注意事項をよくお読みいただいた後にお申込みください。お申込みの場合、下記事項についてすべてご承諾のものとみなさせていただきます。

【お申込みにあたっての注意事項】

- 登録実務講習の受講対象者は、宅地建物取引主任者資格試験合格者で、宅地建物の取引に関する実務経験が2年未満の方となります。
- お申込み時には、以下の添付書類が必要となります。ご提出いただけない場合、TAC登録実務講習のお申込みをお受けできません。
 - ①宅建試験合格証書の写し(宅建業法第16条に基づく宅地建物取引主任者資格試験に合格したことを証する証明書の写し)
 - ②顔写真1枚(タテ3cm×横2.4cm、裏面に氏名を記入のこと)
- TACの登録実務講習のみご受講の際は、入会金(¥10,000)は不要です。
- TAC登録実務講習をお申込みの際は、直接TAC各校受付窓口にお越しいただくか、郵送にてお申込みください(e受付ではお申込みいただけません)。それ以外の方法でのお申込みはできません。
- TAC株主優待券を含む、各種割引受講制度は一切ご利用いただけません。
- 各日程ともお申込み締切日がございます。締切日を過ぎますと、一切お申込みいただけません。また、スクーリングの各クラスが定員に達した際には、お申込み締切日以前であってもお申込みいただけない場合がございます。予めご了承ください。

【申込書について】

- お申込みの際には「TAC宅建登録実務講習専用申込書」に必要事項を漏れなくご記入のうえ、お申込みください。

【受講にあたって】

- 各日程のいずれも、講習内容は同一となります。
- 通信学習は、お送りするテキストと講義DVD、確認テストをもとに、約1ヵ月間の自宅学習となります(提出課題はございません)。スクーリング(演習)の初日までに学習を修了してください。学習内容は以下のとおりです。
 - 1.取引主任者制度に関する科目
 - イ 取引主任者制度の概要
 - ロ 取引主任者の役割及び義務
 - 2.宅地又は建物の取引実務に関する科目
 - イ 受付、物件調査及び価格査定の実務に関する事項
 - ロ 媒介契約に関する事項
 - ハ 宅地又は建物の取引に係る広告に関する事項
 - ニ 宅地又は建物の取引条件の交渉に関する事項
 - ホ 宅建業法第35条第1項及び第2項の書面の作成に関する事項
 - ヘ 宅地又は建物の取引に係る契約の締結に関する事項
 - ト 宅地又は建物の取引に係る契約の履行に関する事項
 - チ 宅地又は建物の取引に係る資金計画及び税務に関する事項
 - リ 紛争の防止に関する事項
- スクーリング(演習)では、通信学習時にお送りしたテキストのうち「登録実務講習テキスト」を使用し、全5回(12時間)の演習を実施します。演習内容は以下のとおりです。
 - 1.取引実務の演習に関する科目(業務の標準的手順の修得のための演習)
 - イ 取引の目的となる宅地又は建物の調査手法に関する事項
 - ロ 宅建業法第35条第1項及び第2項に規定する説明の実施に関する事項
 - ハ 宅地又は建物の取引に係る標準的な契約書の作成に関する事項
 - スクーリング(演習)については、すべての演習に出席することが修了試験の受験要件となります。なおTAC登録実務講習では、「振替受講制度」などの一切のフォロー制度はございません。したがって、欠席された場合に他のクラスに振替することは認めません。お申込みいただいたクラスの日程どおりにご受講いただきます。

【修了試験について】

- 修了試験については、通信学習、全5回のスクーリング(演習)をすべて受講していただいた後に受験いただきます。なお、ご登録いただいているクラスでの受験に限らせていただきますので、お申込み前に日程をご確認ください。
- 修了試験は通信学習及びスクーリング時に学習・演習した内容より出題いたします。出題形式は以下のとおりです。
 - ①通信学習の内容:一問一答式(○×式)による出題
 - ②スクーリング(演習)の内容:空欄補充(記述式)による出題
- 修了認定基準は、上記①②それぞれにおいて8割以上正解された場合といたします。
- 修了試験の受験は1回のみとなります。2回以上の受験はできません。また、追試等は行いませんので予めご了承ください。
- 修了試験の問題用紙並びに解答用紙は、試験終了後すべて回収いたします。
- 修了試験合格者には登録実務講習修了証を受講者が申請した住所へ、修了試験実施日から2ヵ月以内にTACより郵送いたします。

【その他の注意事項】

- 次の事項に該当する行為を行った場合は、これを不正受講とみなし、登録実務講習修了証の発行は行いません。また、登録実務講習修了証発行後に不正受講が発覚した場合には、これを無効とし、この旨国土交通大臣に報告するものといたします。
 - ①登録実務講習申込時にご提出いただいた合格証書の写しに虚偽の表示があった場合
 - ②スクーリング(演習)及び修了試験において、替え玉受講等の不正行為を行った場合

【受講料等】

- 受講申込み後における取消・解約については、下記(1)及び(2)の区分に応じ、それぞれに定める規約に従い取扱いたします。
 - (1)講座開始日前の取消・解約について
 - ①講座開始日(注1)前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・返金させていただきます。
 - ②原則として、受領済み受講料の全額を返金いたしますが、返金処理にかかる銀行振込手数料はご負担いただきます。また教育ローン利用の場合は、さらにローンキャンセル手数料相当分を控除した金額を返金いたします。
 - ③お受取りになった教材類は、返金時までに全てご返却いただきます。その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折目又は書込みがある場合につきましては、当社所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。
 - (2)講座開始日以後の取消・解約について
 - ①講座開始日以後、次の②に掲げる事由により、継続的な講座受講が困難もしくは不可能又は講座受講の必要がなくなった場合には、お申し出ください。ご相談の上、受講料の預かり金処理、受講期間の繰り延べ、受講形態の変更又は解約・返金等させていただきます。お申し出は申込者本人もしくはその代理人又は申込者のご家族に限定させていただきます。その際は、医師の診断書など当該事由が客観的に確認できる書類をご提出いただくこととなります。なお、当該お申し出の期間は下記③の受講期間の最終日から1月前までといたします。
 - ②継続的な講座受講が困難もしくは不可能又は講座受講の必要がなくなった場合に該当する事由とは、下記のとおりといたします。
 - (ア) 本人の死亡、重大な心身の疾病、妊娠、勤務先の倒産、長期にわたる海外転勤・海外留学
 - (イ) 保護者の死亡、重大な心身の疾病及び勤務先の倒産並びにご家族の介護等による著しい生活環境の変化があった場合
 - (ウ) 受験資格がないことが講座開始以後に判明した場合
 - (エ) その他、講座受講を継続することができない合理的な理由が生じた場合
 - ③上記(2)①のお申し出により、ご相談した結果、当社が返金する場合の返金額は、受領済み受講料に受講期間(注2)に占める当該受講期間から下記に掲げる経過月数(注3)を控除した月数の割合を乗じて計算した金額を控除した金額(以下、「未受講料相当額」という)から、違約金としての未受講料相当額の20%に相当する金額(上限2万円)を控除した残額(10円未満の端数は切捨て)といたします。
(算式) 受領済み受講料×(受講期間－経過月数)÷受講期間＝未受講料相当額
未受講料相当額－未受講料相当額×20%(上限2万円)＝返金額
- 上記(1)の②に定めるローンキャンセル手数料の取扱いは、講座開始日以後の取消・解約の場合についても準用いたします。
 - (注1) 講座開始日:登録日程の通信学習発送日
 - (注2) 受講期間:登録日程の通信学習発送日の属する月から、登録クラスの修了試験日の属する月までの期間(月数)
 - (注3) 経過月数:登録日程の通信学習発送日の属する月から解約の申立日の属する月までの月数
 - (注4) 金額は全て消費税込みの金額といたします。

- TACの提携教育ローンを利用してお申込みいただいた場合、取扱金融機関の審査があります。審査の結果、ご希望に添いかねる場合もございます。なお、取扱金融機関の審査がありず、入学を断念される場合、この間の授業の出席およびテキスト等の使用については、相当額をご負担していただきます。

【その他】

- 会員証を紛失した場合には所定の手続きによって、再発行を受けることができます。
- 風水害・スト等によって交通機関が一部マヒした場合であっても、TACが講義を行う場合があります。
- お申込み頂いた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、やむを得ず閉講またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更のご相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の全額をお返しいたします。ただし、事前にクラスの合流等を告知していた場合はこの限りではありません。また、受講料のお支払に必要で、お客さまがご負担になった手数料等(振込手数料、コンビニ決済手数料、郵送料、教育ローン支払手数料等)は返金の対象となりません。
- 講座・クラスによっては定員になり次第、申込みを締め切らせていただく場合があります。
- 空き教室は原則「自習室」として利用できますが、場合によっては利用できないことがあります。
- その他、TACのご利用に際して発生した諸問題については、「TAC校内規定」および各講座の「受講ガイド」他、TACの定める諸規定に基づいて対処させていただきます。

